

# 多面的機能支払ネットワーク通信



発行 宮崎県多面的機能推進協議会  
(宮崎県土地改良事業団体連合会内)  
TEL 0985-24-3361 FAX 0985-29-9107  
HP <http://nouchimizu-kyougikai.com/>



2019.4 April

## 目次

- |                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 1. 九州「農地・水・環境保全」フォーラム in 宮崎 | 1   |
| 2. 平成31年度制度改正のポイント          | 2~4 |
| 3. 水路目地補修技術講習会              | 4   |

## 九州「農地・水・環境保全」フォーラム in 宮崎

第11回目となる九州フォーラム(主催：ふるさと環境フォーラム・九州連絡会)が、「はぐくもう美しい水土里 繋げよう地域の絆」をテーマに、平成30年11月8日にメディキット県民文化センター(宮崎市)で開催されました。

来賓に九州農政局の堀畠局長、宮崎県の郡司副知事を迎え、九州・沖縄各県から約1,000名という多くの多面的機能支払制度関係者が宮崎に集合し、基調講演や事例発表を通じ制度への理解を深めました。

基調講演では、NPO法人TEAM・田援(茨城県つくば市)の筒井代表理事が全国各地の先進事例を紹介し、地域を活性化するためには「まずは気づき、次に活動をおこすこと」、さらに「誰のため、何のため」を常に考え実行することの重要性について講演されました。

本県からは、和石(よれし)地区田園の景観を守る会(宮崎市)の希少生物の保全や、多様な参加者と共に地域が一体となって行っている共同活動について事例発表を行いました。

なお、平成31年度は鹿児島県において開催される予定です。



# ⚠ 平成31年度制度改正のポイント

本年度、多面的機能支払制度開始から6年目を迎え、制度の見直しが行われました。今回の改正では、各取組の内容や単価等の大枠は変わりませんが、多面的の更なる増進を図るための見直しや広域化の推進、事務の簡素化のための様式変更などが盛り込まれております。

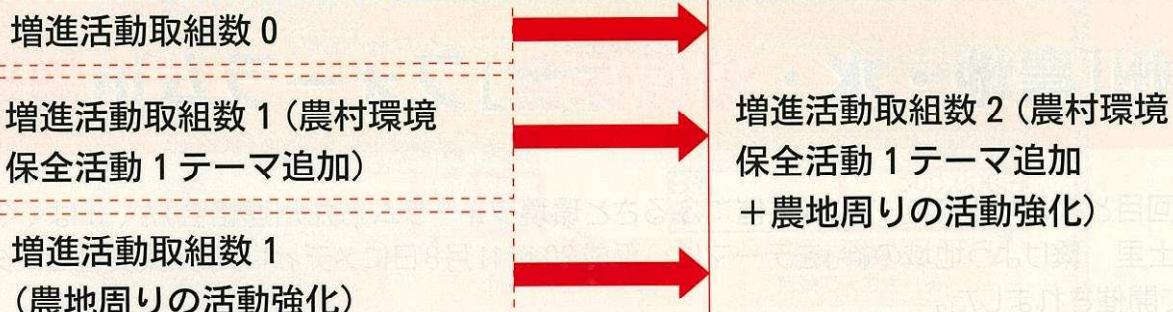
改正内容についてのポイントは下記のとおりです。

## 1. 新たな加算措置の拡充

### ①多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援（共同交付単価 田の場合：400円／10a加算）

多面的機能の増進を図る活動（以下「増進活動」）の取組を1つ以上追加し、計2つ以上の増進活動を実施する場合。

#### ○加算対象となる例



#### × 加算対象とならない例



※同じ項目を2つ重複する場合は加算対象となりません。

### ②農村協働力の深化に向けた活動への支援（共同交付単価 田の場合：400円／10a加算）

農業者と非農業者が一体となって活動を行う場合（構成員の内、非農業者等が占める割合が4割以上あり、かつ構成員の8割以上が参加する実践活動を毎年実施する組織）。

#### ○以下の3条件を満たす場合、加算対象となる

- ①多面的の増進に向けた活動への支援で、増進活動を1つ以上追加し、計2つ以上の増進活動を実施し共同交付単価の加算を受けている
- ②構成員に占める非農業者の参画割合が4割以上
- ③1回の活動での構成員の参加割合が8割以上の実践活動日がある

### ③活動組織の広域化・体制強化への支援

これまで、広域組織設立時に一律40万円／組織を交付していたが、これからは面積規模に応じた交付額を活動期間5年間にわたって継続的に交付される。

区分	年間交付額	総額(5年間)
A：3集落以上または 50ha以上200ha未満	4万円／組織	20万円／組織
B：200ha以上1,000ha未満 または特定非営利活動法人	8万円／組織	40万円／組織
C：1,000ha以上	16万円／組織	80万円／組織

※既に広域組織を設立し40万円の交付を受けている組織は対象外。

※活動期間中に面積規模区分が変わった場合、交付額も変更となる。

## 2. 資源向上支払(長寿命化)の見直し

原則、長寿命化交付金の工事1件当たりの費用は200万円未満。この費用を超える工事については、まず他事業での実施を検討し、長寿命化での実施がやむを得ない場合は「長寿命化整備計画書」を市町村長が審査し、県との協議を経て認定を受ける必要がある。

※「長寿命化整備計画書」を作成し認定を受けた工事でも、事業費が3割以上増加する場合は変更認定を受ける必要あり。

## 3. 事務作業の簡素化

### ①活動項目・取組の整理統合

- 対象となる取組内容はそのままに選択する取組数を削減。(削減率約6割)
- 取組に通し番号を振り、活動記録の取組番号入力などに対応。

見直しの内容(一例)		
農地維持支払－地域資源の基礎的な保全活動		
		これまで
実践活動	水路	取組
		水路の草刈り
		ポンプ場、調整施設等の草刈り
		水路の泥上げ
		ポンプ吸水槽等の泥上げ
		かんがい期前の注油
		ゲート類等の保守管理
		遮光施設の適正管理
		これまで
		これから
		取組
		<7> 水路の草刈り
		<8> 水路の泥上げ
		<9> 水路附帯施設の保守管理
		7個→3個に削減

資源向上支払（共同）－（1）施設の軽微な補修		
これまで		
これから		
実践活動	農道	取組
		路肩、法面の初期補修
		軌道等の運搬施設の維持補修
		破損施設の補修
		きめ細やかな雑草対策
	附帯施設	側溝の目地詰め
		側溝の不同沈下への早期対応
		側溝の裏込め材の充填
		破損施設の補修
		これまで
		これから
		取組
		<32> 農道の軽微な補修等
		8個→1個に削減

## ②申請・報告様式の見直し

- ・文字を大きくし、分かりにくい箇所に説明書きを追加して見やすく分かり易い様式に見直し。
- ・各様式間の記入項目を見直し、活動組織の作成する関連性の高い様式を1つのファイルに集約。様式間の参照による自動入力で、入力が必要な箇所を削減し、入力ミスを回避。

**見直しの内容(エクセル形式の様式における一例)**

活動記録																	
<u>これまで</u>																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">活動区分</th> <th>施設又は テーマ</th> <th>具体的な活動内容(例)※複数回答の場合</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>活動項目(対象活動)</th> <th>取組(取組内容)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 農地維持    <input type="checkbox"/> 深層向上(深耕)  <input type="checkbox"/> 資源向上(表土変化)    <input type="checkbox"/> 地域化・体制強化  <input type="checkbox"/> 「まちなかづくり」    <input type="checkbox"/> 「耕種地被覆技術」等の活動         </td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			活動区分		施設又は テーマ	具体的な活動内容(例)※複数回答の場合			活動項目(対象活動)	取組(取組内容)	<input type="checkbox"/> 農地維持 <input type="checkbox"/> 深層向上(深耕) <input type="checkbox"/> 資源向上(表土変化) <input type="checkbox"/> 地域化・体制強化 <input type="checkbox"/> 「まちなかづくり」 <input type="checkbox"/> 「耕種地被覆技術」等の活動						
活動区分		施設又は テーマ	具体的な活動内容(例)※複数回答の場合														
		活動項目(対象活動)	取組(取組内容)														
<input type="checkbox"/> 農地維持 <input type="checkbox"/> 深層向上(深耕) <input type="checkbox"/> 資源向上(表土変化) <input type="checkbox"/> 地域化・体制強化 <input type="checkbox"/> 「まちなかづくり」 <input type="checkbox"/> 「耕種地被覆技術」等の活動																	
複雑なチェックボックスから選択																	
活動項目、取組を記述																	
<u>これから</u>																	
①リストから取組に対応する番号を選択 → ②活動内容が <b>自動で入力</b>																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組番号 (左から詰めて入力してください)</th> <th colspan="3">活動内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>支払区分</th> <th>活動項目</th> <th>取組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>10</td> <td>農地維持 農地維持</td> <td>水路 農道</td> <td>水路の草刈り 農道の草刈り</td> </tr> </tbody> </table>			取組番号 (左から詰めて入力してください)		活動内容					支払区分	活動項目	取組	7	10	農地維持 農地維持	水路 農道	水路の草刈り 農道の草刈り
取組番号 (左から詰めて入力してください)		活動内容															
		支払区分	活動項目	取組													
7	10	農地維持 農地維持	水路 農道	水路の草刈り 農道の草刈り													
入力が簡単に！																	
<u>実施状況報告書</u>																	
<u>これまで</u> 活動計画書や活動記録、金銭出納簿を参照しながら手入力																	
<u>これから</u> 各シートの様式間の参照により、 <b>入力箇所数を約60%削減</b>																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組</th> <th>計画</th> <th>実施</th> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点検</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td>日当</td> <td>500,000円</td> </tr> <tr> <td>年度活動計画の策定</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> <td>購入・リース費</td> <td>200,000円</td> </tr> </tbody> </table>			取組	計画	実施	項目	金額	点検	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日当	500,000円	年度活動計画の策定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	購入・リース費	200,000円
取組	計画	実施	項目	金額													
点検	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日当	500,000円													
年度活動計画の策定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	購入・リース費	200,000円													
活動計画書に入力すると 自動で入力される																	
活動記録に入力すると 自動で入力される																	
金銭出納簿より 自動で入力される																	
<u>実施状況確認報告書(市町村担当者作成)</u>																	
実施状況報告書等からの参照により <b>入力不要</b> に																	
※エクセル形式で報告書が提出された場合																	

## 水路目地補修技術講習会

平成30年度は、現地(小林市11月)、室内(宮崎市12月)に水路目地補修技術講習会が開催されました。当講習会は、5年間の活動期間中に1回以上の受講が必須となっている、共同活動の「機能診断・補修技術等の研修」の実績となりますので、まだ達成されていない活動組織は是非ご参加ください。

